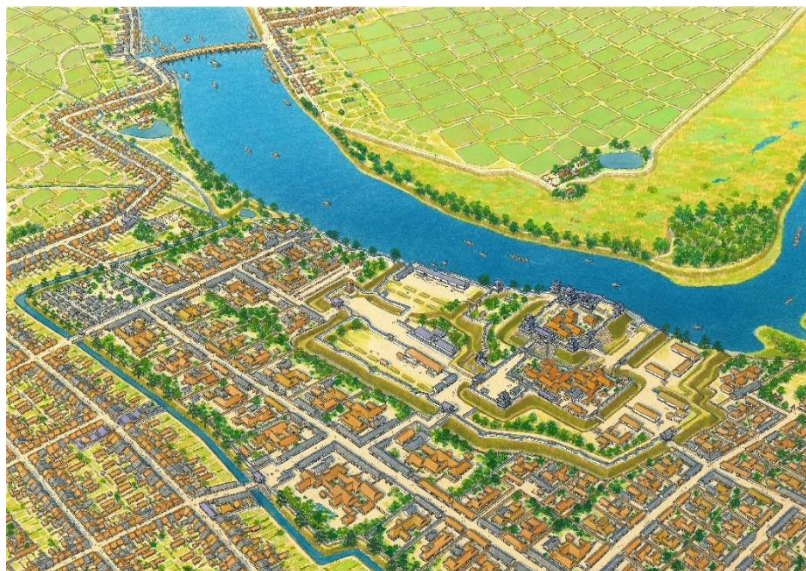


吉田城の復元イラストを作成しました！

豊橋市文化財センターでは、吉田城址の保存と活用に向けた取り組みを進めています。今回、東海地方屈指の名城であった本来の姿を広く知って頂くため、吉田城を上空から描いた復元イラスト（鳥瞰図）を作成しました。



南東上空から吉田城を望む

●ポイント

①失われた吉田城の威容を復元！

江戸時代の吉田城は、約83万7千㎡もの広大な敷地に、櫓や御殿が立ち並ぶ壮麗な城郭でした。考古学・文献史学を専門とする学芸員が、発掘調査成果や古絵図を基に考証を行い、城郭鳥瞰図作成の第一人者・香川元太郎（かがわげんたろう）さんの手により、全盛期※の姿が甦りました。

※惣堀が水堀となった承応3年（1654年）から、大地震により本丸御殿が倒壊する宝永4年（1707年）までの期間としました。

②生き活きとよみがえる、江戸時代の城と城下町

江戸時代の城下町（吉田宿）や湊町（吉田湊）の界隈を緻密に再現しました。当時の吉田のにぎわいを感じさせる素晴らしいでき栄えです。

③鳥瞰図の一般公開及び、報道機関向け説明会

◆一般公開

期間：3月3日（水）～3月21日（日）※月曜休館 会場：美術博物館

◆報道機関向け説明会 ～学芸員がイラストを分かりやすく解説します～

日時：3月2日（火）14：30から 会場：美術博物館1Fエントランス

問合せ 豊橋市文化財センター 学芸員 中川 永（65-6626）